

2018年度 富山県社会福祉士会 8月期理事会議事録

【日 時】 平成30年8月30日(木) 19:20~21:00

【場 所】 サンフォルテ 301号室

【出席者】 代表理事：根津 敦

副会長：清水 剛志 酒井 誠

理 事：相山 馨 高木 正樹 萩原 美紀子 岩崎 久憲

中山 光明 石坂 留美 北滝 めぐみ (計10名)

監 事：穴倉 明子 (計1名)

【欠席者】 監 事：野村 幸伸

【事務局】 金本 聖子

<議事内容>

1 開会あいさつ 根津会長

(出席者確認) 出席者10名、定款第41条により理事の過半数の出席を確認

(議事録署名人) 根津会長、石坂理事

2 報告事項

(1) ぱあとなあ 家裁および三土との意見交換会実績報告について

酒井副会長より、(1)～(5)について資料にもとづき報告した。

8月7日富山家庭裁判所、弁護士会、リーガルサポート、ぱあとなあ富山が参加して意見交換会が開催された。成年後見制度利用促進法の推進のため中核機関等の整備は呉西地区は高岡市社会福祉協議会が中心となって進んでいるが、呉東地区はこれから検討の状況であること、会議名を「後見実務運用改善等協議会」とし今後月1回のペースで協議会を開催予定であることを報告した。

(2) 社会福祉施設・団体正副会長連絡会議出席報告について

8月23日富山県社会福祉協議会の主催にて、これからの福祉サービスや地域の福祉ニーズに対応する課題について検討する会議が開催され、酒井理事が出席。「地域共生社会の実現に向けた福祉のまちづくりの取組みについて」「福祉人材の確保・定着・育成の取組みについて」意見交換がされたことを報告した。

(3) 成年後見実務セミナー進捗状況報告について

今年度も赤沼弁護士を講師に、11月3日に開催予定であることを報告した。

(4) インシデントレポートについて

ぱあとなあ富山の受任者に対して関係機関から相談があり、現在ぱあとなあ富山として対応中であることを報告した。

(5) 出前講座等相談員・講師派遣状況報告について

4月以降の出前講座等へのぱあとなあ会員の派遣状況及びぱあとなあ富山業務監査委員会委員にリーガルサポート富山県支部に推薦依頼予定であることを報告した。ぱあとなあ富山2018フォローアップ研修を会員にも案内することについて提案があり、了承された。

(6) ソーシャルワーカーデー実績報告について

- 根津会長より資料にもとづき、7月29日実施されたソーシャルワーカーデーについて報告した。
- (7) 赤い羽根共同募金の助成金返金額決定報告について
根津会長より資料にもとづき、平成29年度赤い羽根共同募金助成金の助成金額が確定したため、実績額を上回った助成額の返還について報告した。
- (8) 北陸ブロック三県会議出席報告について
根津会長より資料にもとづき、8月5日2018年度北陸ブロック三県会議にて事前提出議題「高齢者等虐待対応事業」「生涯研修事業」「成年後見事業」「組織強化事業」「事務局体制」を含めて、意見交換したことが報告された。また、高木理事より生涯研修について、平成30年度も引き続き三県共同体制として開催していくことが確認されたこと、石川県福井県のスーパービジョン体制が参考となること、認証研修は各県での開催は困難という意見であることが報告された。
根津会長より関連項目として協議事項(8)事務局職員募集について、事務局員の補充及び事務局長の体調悪化により、事務局職員募集を説明した。理事より、募集人数や勤務条内、予算などを検討のうえ募集することが良いとの意見があった。面接対応は根津会長と石坂理事が担当することとなった。
- (9) 自殺予防ソーシャルワーク研修会報告について
石坂理事より、8月23日29日に開催し5名の参加があったことを報告した。
- (10) 富山県福祉人材確保対策会議出席報告について
根津会長より、8月24日見出しの会議に出席したと報告した。
- (11) 会費未納会員徴収状況および日本社士会への送金分報告について
金本事務局員より資料にもとづき、会費未納状況を確認し会員等に連絡したことにより日本社会福祉士会へ1名分を送金するのみとなっていると報告した。
- (12) 都道府県社会福祉士会会長会議報告について
根津会長より資料にもとづき、9月に開催される2018年度都道府県社会福祉士会会長会議の討議テーマ等について、富山県が提案した意見がテーマとなっていることを報告した。

3 協議事項

- (1) ぱあとなあ富山業務監査委員会委員について
- (2) 成年後見制度事例研究会について
- (3) フォローアップ研修について
(1)～(3)は、報告事項(1)、(3)において協議済みのため省略。
- (4) 2018年度未成年後見人養成研修受講申込推薦者について
酒井理事より、事前にメールにて各理事より了解を受けていることの説明があり、酒井理事を推薦することを了承した。
- (5) 組織改編検討委員会(仮称)委員発足について
根津会長より資料にもとづき、8名の方に案内を発送したことの説明があった。また、設置要綱は原案どおりに承認された。理事より、現時点での開催予定数、検討内容、委員への報酬など委員会開催の方針について質問があり、根津会長として次のように考えていることの説明があった。
・第1回めに趣旨を説明し、日程を検討するが、年度内に組織改編の骨子案がまとまらない場合もあると考えている。

- ・委員は理事経験者のため、委員長の選任や委員会の進行は問題ないと考えている。
- ・委員へは報酬及び交通費を検討している。

(6) 総務委員会とその他委員会の委員長選任について

2018年度の各委員長は権利擁護委員長に酒井副会長、地域生活支援委員会に清水副会長、生涯研修委員長に高木理事、総務委員会に石坂理事とすることを了承した。

(7) 新・会員管理システム説明会（10月実施）参加について

根津会長より資料にもとづき、以前開催の会員管理システム説明会に参加された柴田事務局員に打診中との説明があった。総務委員会では石坂理事の出席を検討していることの報告があり、2名参加申込みすることを確認した。理事より、会員管理システム運用にあたり専用パソコンの環境が必要になると考えられるため、会のパソコンの保有状況の確認が必要であると意見があった。

(8) 事務局職員募集、ハローワーク求人について

報告事項（8）で協議したため省略。

(9) SNSを活用したいじめ相談モデル事業協議会委員推薦者について

清水副会長より、富山県教育委員会においてSNSを活用することになったと説明した。

(10) 2018年度SSW担当者意見交換会参加者推薦について

清水副会長より資料にもとづき、9月30日開催内容には県士会として参加が必要のため中山理事を推薦したいと説明があり、了承された。

(11) 2018年度全国生涯研修委員会議参加者について

岩崎理事より資料にもとづき、開催内容について説明し、今年度も岩崎理事の参加を了承した。

(12) 2018年度基礎研修講師養成研修受講者申込推薦者について

根津会長より資料にもとづき、基礎研修講師予定者について検討した。「地域開発・政策系科目Ⅰ」の講師が不足していると考えられるため相応しい人がいる場合には受講してもらおうが、見つからない場合は受講者無とすることを確認した。

(13) 2018年度第2回ソーシャルワーク研修会開催について

相山理事より資料にもとづき、開催要項を検討し、一部修正のうえ会員への案内を了承した。また、第3回は12月6日（木）「LGBTについて」と題して予定があることを報告した。

(14) Eラーニング事業の負担金にかかる意向確認の調査への回答について

根津会長が資料にもとづき、10月1日から有料配信を説明した。理事より、会員へのメリットの1つであり、受講体制を整備することが会員増加のきっかけになるため、予算が対応できるなら富山県が負担金を支払うこともいいのではないかと考えると意見があった。根津会長は現在のログイン登録が6名であること、費用が都道府県一律であることを考慮し、日本の事務局に意見提出の考えがあることを説明し、会長一任となった。

(15) 新会員の承認について

金本事務局員より資料にもとづき、7月に3名の新規加入会員がいることの報告があり、入会を了承した。

4 連絡事項

(1) 現在の会員数、他県士会からの変更や退会者の状況について

(2) サンフォルテグループ登録・団体登録済

開催時間の都合により資料参照となる。

5 その他
特になし。

本議事録のとおり相違ありません。

平成 30 年 8 月 30 日

議 長 根 津 敦 

署名人 石 坂 留 美 